

令和6年度指定管理者評価シート

1. 管理運営の状況等

(1)施設名	高砂第1自転車駐車場ほか5施設(Dグループ 浦和区・南区)
(2)施設概要	①所在地 ・高砂第1自転車駐車場(浦和区岸町4丁目213番地10) ・高砂第2自転車駐車場(浦和区高砂1丁目189番地1) ・北浦和自転車駐車場(浦和区北浦和5丁目2番地1) ・武蔵浦和駅南自転車駐車場(南区沼影1丁目105番地1) ・武蔵浦和駅東口地下自転車駐車場(南区別所7丁目1535番地) ・武蔵浦和駅西自転車等駐車場(南区別所7丁目21番1号) ②施設の設置目的 ・自転車等利用者の利便性を図るため ③施設の概要 ・自転車等駐車場
(3)指定管理者	サイカパーキング株式会社
(4)指定期間、管理経費	①指定期間 令和6年4月1日～令和11年3月31日 ②管理経費(直近3か年) 令和4年度128,654千円、令和5年度126,408千円、令和6年度158,065千円
(5)施設の管理運営の内容	①運営業務の状況(利用状況含む) ◇利用状況 6月(利用が安定する時期)の利用状況は、令和5年度が4,974台/日、令和6年度が4,973台/日でした。 ◇業務実施状況 自転車等駐車場の利用許可や利用料金の収入及び還付に関する業務を行いました。 ②維持管理業務の状況 ゲートシステム設備保守点検業務、消防用設備点検業務、床等清掃業務、植栽管理業務、除草業務等、自転車等駐車場の施設及び設備の維持管理に関する業務を行いました。
(6)収支状況	①収入 ・利用料金収入 165,640千円(前年度166,158千円) ②支出(実績額) ・人件費 92,118千円(前年度 80,589千円) ・事務費、事業費 55,992千円(前年度 46,080千円) ・修繕費 1,190千円(前年度 3,958千円) ③納付金 ・収入－管理経費 7,575千円(前年度39,750千円)
(7)利用者アンケート等による市民からの意見・要望等への対応	【アンケート実施期間: 令和7年1月27日～令和7年2月17日】 アンケート回答率の向上および利用者への還元を目的として、アンケート用QRコードを印刷したポケットティッシュを配布し、回答促進に活用しました。内容については全ての管理員へ共有を行い、改善に努めるとともに、施設面での改修が必要となる事項については、次年度以降の課題として計画を行うようにいたしました。
(8)その他	大型自転車の利用増加に伴う駐車スペース拡大についての要望は、特に要望の高い施設での改修を行いました。今後も駐車状況に合わせ、適宜検討を行ってまいります。

2. 提案内容の達成状況

(指定管理者から提案のあった項目の達成状況)

提案内容	達成状況
平置きスペースの増設	大型自転車の増加に対応するため、一部のラックを撤去し、平置きスペースを新たに設置しました。(高砂第1 武蔵浦和駅西)
モバイルバッテリーのレンタル導入	利用者のモバイル端末の充電不安を解消し、災害時の備えとしても活用できるよう、モバイルバッテリーのレンタル設備を導入しました。(高砂第2 武蔵浦和駅東口地下)

3. 評価

(1) 指定管理者による評価

【運営管理について】

利用者対応に関しては、各管理員に対し「市営駐車場の管理員である」という意識づけを継続して行い、安全で快適な自転車駐車場の運営に努めました。

また、トラブルや改善の必要が生じた際には、本社と各自転車駐車場との間で速やかに情報を共有し、対応可能な事項については随時改善を図るよう取り組みました。

【収支管理について】

利用料金収入については、一時利用の収入が全体として増加したことにより、前年に比べて収入が増加しました。

今後は、施設ごとの利用率の差を改善できるよう検討を進めるとともに、特に利用率の高い施設については、本年度に実施した駐輪区画の改善を継続的に検討し、利用者ニーズに応じた対応に努めてまいります。

【修繕について】

修繕対応については、緊急性の有無を都度判断したうえで、適切に実施しました。

一部の機器においては、新札対応の改修部品の納入遅れにより、当期予算内での執行ができなかった箇所がありました。これを踏まえ、来期においては他項目の経費縮減を検討し、必要な施設保全が確実に実施できるよう対応してまいります。

【その他】

施設の安全対策については、設置物や掲示物の更新を継続して行い、利用者が安心して利用できる施設運営に努めました。今後もこれらの取組を継続して実施してまいります。

また、本年度実施した駐輪区画の再構築やモバイルバッテリーの貸出など、利用者からの評価につながる施策をはじめ、アンケート等で寄せられたご意見を参考にしながら、新たな改善提案策の検討を進めてまいります。

(2) さいたま市の評価(評価担当課:都市局交通政策部自転車まちづくり推進課)

総合評価(B)※A~D

・アンケート回答率の向上および利用者への還元を目的として、アンケート用QRコードを印刷したポケットティッシュを配布し回答促進に活用した点が、駐輪場においては独創的かつDX推進に貢献しており、非常に優れていた。

・大型自転車の利用増加に伴う駐車スペース拡大についての要望に応えるため、一部のラックを撤去し、平置きスペースを新たに設置したことは良い取り組みであった。

・一部の施設において、モバイルバッテリーの貸出サービスを導入することで駐輪場の利便性や利用率の向上を図るという興味深い提案を実施したことが良い取り組みであった。

・修繕事業者の事情等でやむを得ず修繕が実施できなかったため残額が生じてしまった点については、翌年度に繰り越すとのこと確実に実施されたい。

(3) 来年度の管理運営に対する指導事項等

・引き続き、安心安全な施設の管理・運営に努められたい。